

なんさい

2022

3

No.310



JA南彩

特集

令和4年産の米作りについて

“地域”に寄り添い “未来”に繋ごう



JA南彩

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

リニューアルした
ホームページで
広報誌「なんさい」が
見られます。



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ



2022
3
vol.310

CONTENTS

表紙の紹介	2	みんなの広場	8・9
カメラニュース	3・4	営農情報	10・11
特集 令和4年産の米作りについて	5・6・7	生活情報	12・13
		お知らせ	14・15・16

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



- 目標1** **(貧困)** あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。
- 目標2** **(飢餓)** 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。
- 目標3** **(保健)** あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を保障し、福祉を促進する。
- 目標4** **(教育)** 全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を保障し、生涯学習の機会を促進する。
- 目標5** **(ジェンダー)** ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び少女のエンパワーメントを行う。
- 目標6** **(水・衛生)** 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を保障する。
- 目標7** **(エネルギー)** 全ての人々に安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを保障する。
- 目標8** **(経済成長と雇用)** 包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセントワーク)を促進する。
- 目標9** **(インフラ、産業化、イノベーション)** 強靭(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。
- 目標10** **(不平等)** 各国内及び各国間の不平等を是正する。
- 目標11** **(持続可能な都市)** 包摂的で安全かつ強くしなやか(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。
- 目標12** **(持続可能な消費と生産)** 持続可能な生産消費形態を確保する。
- 目標13** **(気候変動)** 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
- 目標14** **(海洋資源)** 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
- 目標15** **(陸上資源)** 陸域生態系を保護、回復、持続可能な利用を推進し、持続的に森林を管理し、砂漠化に対処し、土地の劣化を阻止・逆転させ、生物多様性の損失を阻止する。
- 目標16** **(平和)** 持続可能な開発のための平和と包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。
- 目標17** **(実施手段)** 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。



JA南彩が取組んだSDGsの目標Noを表示しています。

目指せ 全員合格



1月16日、菖蒲カントリーエレベーターで、組合員12人が参加し、「大型特殊（農耕車限定）免許取得講習会」を開催しました。

参加者は試験で使用するトラクターに乗り、模擬コースで練習し、走行の基本操作の確認、試験のポイントなどを学びました。

講習会に参加した組合員は「安全確認やマナーがおろそかになっていた部分もあったように思います。講習で学んだことをいかし試験に臨みます」と話していました。

講師となった農機センターの鈴木所長は「講習や試験で学んだことを忘れずに安全運転で農作業に取組んでほしいです」と話しました。



講習の様子

令和3年度 TACパワーアップ埼玉県大会



左から 中央会 坂本富雄代表理事長
穠山主任

担い手の強い味方 優秀賞獲得

2月2日、むさしの村のさくらホールで「令和3年度TACパワーアップ埼玉県大会」が開催され、県内JAの地域農業の担い手に出向くJA担当者（愛称TAC=タック）が活動事例を発表しました。

大会は県内JAにオンラインで配信され、JA南彩では穠山主任（久喜地区担当）が優秀賞を受賞し、「新規就農者・農業法人への対応」をテーマに発表しました。TACは、今後も担い手や地域農業のために邁進してまいります。

食と農を学ぶドライブライバー



1月22日と29日の2日間、農協観光埼玉支店とJA南彩が連携しJA共済の地域・農業活性化積立金を活用した「いちご狩りと各種体験付ドライブライバー」が行われました。

76人が車20台で参加したドライブプランは、コロナ禍でも密をさけることができるよう、自家用車での移動となっています。菖蒲グリーンセンター横のいちごハウスで、いちごの食べ放題とお買い物を堪能し、午後は、さいたま市岩槻区に移動し野菜の収穫を体験。JA青年部金子利光さんの圃場でほうれん草と白菜、同青年部絵野沢修二さんの圃場でネギを収穫しました。更に完走記念品としてJA南彩産「彩のかがやき3kg」がプレゼントされました。参加した家族は「前回のドライブライバーにも参加しました。普段なかなか農業に触れる機会がないので、貴重な体験ができて良かった」と話していました。



収穫を楽しむ
参加者ら



左から 大原係長
久喜警察署柳沼康央副署長
木村副支店長

特殊詐欺を防ぐ【菖蒲南支店】

1月31日、菖蒲南支店の木村副支店長と窓口担当者大原係長は、還付金詐欺を未然に防いだとして、久喜市久喜警察署の柳沼康央副署長から感謝状を受け取りました。

詐欺の手口は「電話で市役所職員やJA職員を名乗り『保険料の返金がある』JAなどのネットバンクがあればオンラインで振込みができる」というもので、口座番号と暗証番号を教えていました。不審に思った被害者は支店に連絡、大原係長が対応し、詐欺である可能性が高いと判断しました。木村副支店長に報告し貯金口座停止。被害者の自宅に訪問、被害を未然に防ぎました。また久喜警察署のホットラインへ連絡するように案内しました。

同警察署の柳沼副署長は「今後も詐欺の水際防止に努めていただきたい」と話していました。

大原係長は「今回の経験をいかし引き続き詐欺被害防止に努め、今後も利用者の皆さまから頼られるJA職員として頑張ります」と話し、木村副支店長は「少しでも不審な点がある場合は、いつでも相談してほしいです」と話しました。

青年部原直樹部長がお米の魅力を発信



オンライン講習会の様子

2月5日、JA全中とJA埼玉県中央会主催の調理講習会が県栄養教諭・学校栄養職員向けにオンラインで開催され約80名が参加しました。

今回は米飯給食の回数と県産農畜産物の利用率を上げる事を目的とし、JA南彩からは青年部の原直樹部長（JA埼玉県青年部協議会副委員長）が参加され「こんなにすごい、埼玉県農業とお米の魅力」と題して、子どもたちに伝えたい米の魅力や農業の現状を生産者の視点から講演しました。講演では「毎年田植え体験を開催し、子ども達に農業に触れる機会を作り興味を持つきっかけ作りをしてほしい」と訴えました。

参加者からは、米のおいしい食べ方の質問や「給食で米をしっかり提供していきたい」といった意見も交わされ、給食のあり方を考える内容となりました。

* * 女 性 部 * *



11月30日
菖蒲支部 小林・柏間地区

菖蒲南支店会議室でハーバリウムの講師を招き、ハーバリウム作りを開催しました。

個性あふれる作品ができあがり、女性部活動の活性化が図れました。



12月13日
菖蒲支部 菖蒲地区



貝沼先生を講師に招き、クリスマス向けフラワーアレンジメント教室を開催しました。

ステキなフラワーアレンジメントが作れ、楽しみながらの充実した活動となりました。



1月13日
岩槻支部 慈恩寺地区

会員14名が参加し、グラウンドゴルフ大会を開催しました。

久しぶりに顔を合わせ、和気あいあいとした雰囲気のなか、汗を流しゲームを楽しみました。



特集

令和4年産の米作りについて

1 令和3年産の状況と今後の需給見通しは？

1 令和3年産の作付状況

(万ha)

	主食用米	備蓄米	戦略作物等								
			加工用米	新規需要米				新市場開拓用米 (輸出用米等)	麦	大豆	その他 (飼料作物・そば・なたね)
			飼料用米	WCS用稻	米粉用米						
2年産	136.6	3.7	4.5	7.1	4.3	0.6	0.6	9.8	8.5	10.2	
3年産	130.3	3.6	4.8	11.6	4.4	0.8	0.7	10.2	8.5	10.2	
	▲6.3		+0.2	+4.5	+0.1	+0.1	+0.1	+0.4	0	0	

※四捨五入の関係で、合計等が一致しない場合があります。

2 今後の需給見通し

(万t)

2/ 3 年	令和2年6月末民間在庫	A	200
	令和2年産主食用米等生産量	B	723
	令和2/3年主食用米等供給量計	C (A+B)	922
	令和2/3年主食用米等需要量	D	704
	令和3年6月末民間在庫	E (C-D)	218
3/ 4 年	令和3年産主食用米等生産量	F	701(作況101)
	令和3/4年主食用米等供給量計	G (E+F)	919
	令和3/4年主食用米等需要量	H	702~706
	令和4年6月末民間在庫	I (G-H)	213~217
4/ 5 年	令和4年産主食用米等生産量	J	675
	令和4/5年主食用米等供給量計	K (I+J)	888~892
	令和4/5年主食用米等需要量	L	692
	令和5年6月末民間在庫	M (K-L)	196~200

令和3年産

平年作**696万t**
(作況100)

令和4年産

675万t

農水省の基本指針では

令和4年産で

▲21万t
(▲3.9万ha)

※四捨五入の関係で、合計等が一致しない場合があります。

早期の需給改善のためには、各県の在庫・販売動向を踏まえたさらなる作付転換が必要！

●水田活用の直接支払交付金

【令和4年度予算概算決定額 305,000百万円】

1. 戦略作物助成

水田を活用して、麦、大豆、飼料作物、WCS用稻、加工用米、飼料用米、米粉用米を生産する農業者を支援します。

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物 ^{*1}	3.5万円/10a ^{*2}
WCS用稻	8万円/10a
加工用米	2万円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、5.5万円～10.5万円/10a ^{*3}

<交付対象水田>

- ・たん水設備(畦畔等)や用水路等を有しない農地は交付対象外
- ・現場の課題を検証しつつ、今後5年間(令和4～8年度まで)で一度も水張り(水稻作付)が行われない農地は令和9年度以降交付対象としない

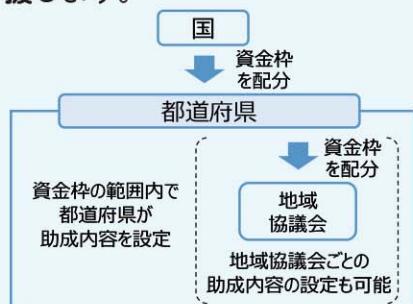
*1：飼料用とうもろこしを含む

*2：多年生牧草について、収穫のみを行う年は1万円/10aで支援

*3：標準単収以上の収量が確保だった者には、自然災害等の場合でも、特例措置として、標準単価(8万円/10a)で支援

2. 产地交付金

「水田収益力強化ビジョン」に基づく、地域の特色を活かした魅力的な产地づくりに向けた取組を支援します。



○当年産の以下の取組に応じて資金枠を追加配分

取組内容	配分単価
そば・なたね、新市場開拓用米、地力増進作物 ^{*4} の作付け (基幹作のみ)	2万円/10a
新市場開拓用米の複数年契約 (3年以上の新規契約を対象に令和4年度に配分)	1万円/10a
飼料用米・米粉用米の複数年契約 (令和2年・3年からの継続分のみ)	0.6万円/10a

*4：有機栽培や高収益作物等への転換に向けた土づくりの取組

3. 水田農業高収益化推進助成

都道府県が策定した「水田農業高収益化推進計画」に基づき、高収益作物の導入・定着等を図る取組を支援します。

① 高収益作物定着促進支援

(2万円 (3万円^{*5}) /10a×5年間)
高収益作物の新たな導入面積に応じて支援。(②とセット)

② 高収益作物畠地化支援

(17.5万円/10a)
高収益作物による畠地化の取組を支援^{*6}。

③ 子実用とうもろこし支援

(1万円/10a)
子実用とうもろこしの作付面積に応じて支援。

*5：加工・業務用野菜等の場合 *6：令和5年度までの時限単価。他の転換作物に係る畠地化は10.5万円/10aで支援

●新市場開拓に向けた水田リノベーション事業

【令和3年度補正予算額 42,000百万円】

<対策のポイント>

水田農業を輸出や加工品原材料等の新たな需要拡大が期待される作物を生産する農業へと刷新(リノベーション)するため、実需者との結び付きの下で新市場開拓用米等の低コスト生産等に取り組む生産者を支援するとともに、需要の創出・拡大に向けた実需者の製造機械・施設整備等を支援します。

●麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト

【令和4年度予算概算決定額 100百万円】(令和3年度補正予算額 3,250百万円)

<対策のポイント>

麦・大豆の需要を捉えた生産の推進により国産シェアを拡大するため、作付の団地化と営農技術の導入、農業支援サービスの活用等による産地の生産体制の強化・生産の効率化を支援します。あわせて、作柄変動の大きい国産の供給力を安定させるため、民間保管施設の整備や一時保管により安定供給体制を確立します。

2 中長期的な取り組み方向 ～持続可能な水田農業の確立のために～

● 生産構造・米の需要に関する中長期的な見通し

- ▶ 基幹的農業従事者数は2020年の136万人から2030年には83万人へと約4割減少する見通し
- ▶ 農地面積は、2020年の437万ヘクタールから2030年の392万ヘクタールへと約1割の減少に留まる見通し。農業者数の減少を経営面積の拡大で補完する形
- ▶ しかし、分散錯囲等もあり、規模拡大による労働時間や生産コストの削減には限界感がある
- ▶ また、主食用米の需要は毎年10万トンずつ減少する傾向を辿っており、労働生産性の高い新たな作物を含め、主食用米以外への一層の転換が必要

担い手確保や、一層の生産性向上に向けた農地のさらなる集積・集約が喫緊の課題



より労働生産性が高い作物の導入を含め、農地維持と所得確保を図る取り組みを展開する必要

3 令和4年産に向けた取り組み方針

今後の水田農業に向けた話し合いの徹底と各事業を活用した主食用米からの作付転換

- ▶ 今後、法定化される人・農地プラン、水田収益力強化ビジョンを活用し、今後の水田農業のあるべき姿について、地域での話し合いを行う。
- ▶ 水田リノベーション事業や麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト等の水田関係の各事業を最大限活用し、主食用米から非主食用米の作付転換をはかる。

主な拡充事項等

水田リノベーション事業

- 予算大幅拡充（290億円→420億円）により、支援対象面積が大幅に拡大（約6.7万haから約10.3~11万ha）
- 支援対象作物に子実用とうもろこしを追加（4.0万円/10a）
- 一定以上の転作率の地域に対する加算ポイントを追加（既に作付転換に取り組んでいる地域への配慮）

麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト

- 要件を緩和（最大1.5万円/10a）（米の減少面積と麦・大豆の増加面積はリンクさせない）

水田活用の直接支払交付金

- 産地交付金の追加配分に地力増進作物を追加（2.0万円/10a）
- 新市場開拓用米の複数年契約加算（1.0万円/10a）を創設

ナラシ対策

- 需要に応じた生産を後押しする観点から、生産者が事前にJA等と出荷契約を締結したもの等に対象を限定する方向で検討

● 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

【令和4年度予算概算決定額 205,806百万円】

諸外国との生産条件の格差による不利がある畑作物を生産する農業者に対して、経営安定のための交付金を直接交付します。

● 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

【令和4年度予算概算決定額 68,345百万円】

米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょの令和3年産収入額の合計が、過去の平均収入である標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割を、対策加入者と国が1対3の割合で拠出した積立金から補填します。

の広場

彩農あい!!

ありえ じゅん
有江 悸さん
(蓮田市閔戸)

有江さんは平成27年に就農し、今年で7年目になります。幼い頃、祖父が梨を栽培していたので、農作業をしている祖父を見ていた有江さんは、農業っておもしろそうだなと思っていたそうです。

その後、農業を学びたいと考え大学で農業について勉強し、卒業後は野菜生産者の下で1年半研修を行ない就農しました。

現在、有江さんは1.1haの圃場で、主にキャベツ、白菜、人参、レタス、ズッキーニ、茄子、枝豆、さつまいもを含む多品目の野菜と、トレビスやカステルフランコといった珍しいヨーロッパ野菜も作っており、約30種類近くの品種を計画的に栽培しています。

「農業を営んでいて楽しいことは、自分で作った野菜を食べること。収穫まで苦労はしますが、自分で作った野菜が1番美味しい」と話す有江さんは、栽培条件と一緒に同じ品目でも様々な品種を育てており、自分で食べて美味しい品種を探しています。

そんな有江さんは「今後は出荷率を上げてロスを減らしていきたいです。美味しい品種を選定していくことと、ヨーロッパ野菜を多く作っていきます」と話してくださいました。

(金子通信員)



すてきな風景 ~虹のリレー~

昨年2021年に撮影された菖蒲南支店の写真です。

撮影した職員は「ふと空を見上げると菖蒲南支店を囲うようにできた、きれいな虹を発見しました」と話していました。



菖蒲南支店



宮代支店

「JAグループ広報誌コンクール広報写真
自由部門」で優良賞を獲得しました。

宮代支店の写真は、
2020年6月号で掲載された
写真です。

次は、どこの支店に虹が
架かるのか…今から楽しみ
にしています(*^-^*)☆彡



JA南彩店舗紹介

みんな

久喜農産物直売所 「久喜キラリ直売館」



住所 久喜市本町3-16-40
電話番号 0480-25-1183

新鮮で安全・安心な農産物を提供するため、定期的に野菜の作り方などの講習会や残留農薬検査の実施を生産者と共に取組んでいます。また年に一度「お客様感謝セール」を開催しており、地産地消を促進しています。

久喜市に新たな学校給食センターが完成し、出荷者からなる学校給食部会の生産者が、子どもたちに新鮮な野菜を届けています。

職員の間では、胡瓜を使って、それぞれ胡瓜漬けを作つて持寄り、食べ比べをすることがひそかなブームになっています。

直売所職員からの一言

SDGsが頻繁に取り上げられ、大きく関わるものとして「地産地消」の取組みが重視されております。生産者と消費者をつなぐ架け橋として、これからも地元の新鮮な農産物を通じて地域貢献活動をしていきます。

JA南彩の直売所は、Twitterを活用し情報発信を行っております。お得情報以外にも色々と発信しておりますので、是非一度お近くの直売所情報としてTwitterを覗いて見てください。TwitterはJA南彩ホームページからでも検索できます。

菖蒲グリーンセンター



住所 久喜市菖蒲町小林227
電話番号 0480-85-4444

いちご狩りは今年も、コロナ禍における新スタイルで感染対策をとりながら実施しております。店内には購入できるいちごも続々と入荷しています。

スタッフ一同、生産者と消費者を結ぶ役割を担っていると考え業務に励んでいます。季節ごとの青果はもちろんのこと、切り花、ポット苗、和菓子やパンをはじめ、冬は焼きいもと、ご来店いただいたお客様に、ご満足していただけるよう心がけております。

直売所職員からの一言

夏は梨、冬から春先にはいちごと南彩の主力農産物の販売を行っております。また、蓮田産、白岡産の農産物の販売も行っておりますので、ご来店をお待ちしております。

Twitterでは青果の入荷状況や、イベントなどの情報発信しております。ご来店まえにチェックしてみてください。

JA南彩の直売所は、Twitterを活用し情報発信を行っております。お得情報以外にも色々と発信しておりますので、是非一度お近くの直売所情報としてTwitterを覗いて見てください。TwitterはJA南彩ホームページからでも検索できます。

今月の
オススメ
きゅうり

直売所情報

旬の情報を
お届けします。

絶対に試してほしい逸品！
きゅうりがいいアクセントで
一度食べたら止められない！



やみつき！きゅうりのピザ

●材料 (2人分)

きゅうり……1/4本程度
市販のピザ生地……1枚
ピザ用チーズ……適量
はちみつ……適量



動画はこちら→



●作り方

- ① きゅうりをスライサーで輪切りにする。
- ② ピザ生地にきゅうりを重ならないように並べ、上にピザ用チーズをのせる。
- ③ トースターにピザを入れ、200°C~250°Cで6~7分焼く。
※市販のピザ生地の袋に表示されている温度と焼き時間を参考にしてください。
- ④ こんがり焼き色がついたら出来上がり。はちみつをかけていただきます。

3 立枯病の防除

表2の薬剤のいずれかで苗立枯病（フザリウム菌、リゾープス菌、ピシウム菌）の防除をしましょう。

表2 立枯病の防除に用いる薬剤

薬剤名	対象病害虫	希釈倍数・1箱あたりの使用量	使用方法	使用時期	本剤の使用回数
ナエファイン粉剤	苗立枯病 (フザリウム菌、 リゾープス菌、 ピシウム菌)	6～8 g	育苗箱土壤 に均一に 混和する	は種前	1回
ナエファイン フロアブル		2000倍・0.5～1L	土壤灌注	は種時	2回 以内
ダコニール1000	苗立枯病 (リゾープス菌)	1000～2000倍・1L 500～1000倍・ 500mL	土壤灌注	は種時～緑化期 (但し、は種14 日後まで)	
タチガレースM 液剤	苗立枯病 (フザリウム菌、 ピシウム菌)	500～1000倍・ 500mL	土壤灌注	は種時又は 発芽後	1回

※ 使用量は、1箱（30×60×3cm、使用土壤約5L）当たりの量。

※ ナエファイン粉剤、ナエファインフロアブル及びタチガレースM液剤は、根の生育促進や移植後の活着促進、ムレ苗防止の効果がある。

4 育苗中の温度管理

表3の温度を目安に、図2のような丈夫な苗になるように育てます。高温・低温になると、病気が発生しやすくなります。

ポイント

- ・温度は表3を参考にする。日中は寒い日を除いてハウス内の被覆資材は掛けない。
- ・10℃以下に冷え込む時は、ムレ苗防止のため被覆資材で保温する。
- ・覆土が乾いたのを確認してから、午前中にかん水する（朝、葉先に水滴がある場合はかん水しない）。
- ・ハウス内は平らにして苗箱を並べる（段差があると局所的に乾燥するので病気が発生しやすくなる）。

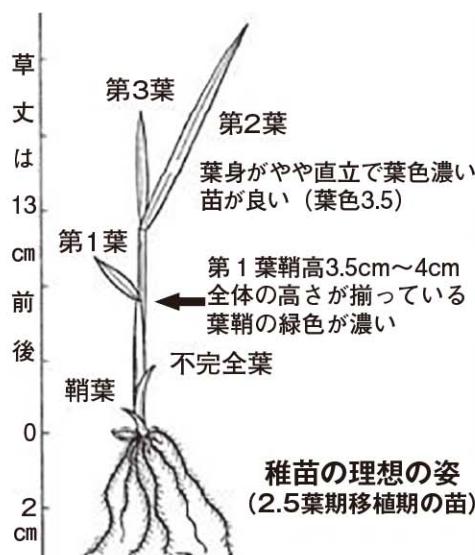


図2 理想の稚苗の特徴

表3 緑化期から硬化期の温度管理の目安

		緑化期	硬化期
育苗日数	3～4日間	10～15日間	
	温 度	昼	夜
温 度	20～25℃	20～25℃	15～20℃
			10～15℃



令和4年産水稻苗の病気の予防について

水稻の育苗期には、病気による生育不良が起こることがあり、被害が大きいと苗が不足して移植できなくなります。苗箱等の資材の消毒や種子消毒、立枯病の防除、適切な温度管理を行い、病気になりにくい育苗をしましょう。

1 苗箱の消毒

苗箱には、前年の菌が残っているため、必ず消毒しましょう。

ポイント

- 病気の発生を防ぐため、前年に立枯病（図1の白いカビ）が発生した場合は、「イチバン」500～1000倍液に瞬時浸漬または散布で消毒する（ジョウロ散布でも有効）。
- 消毒後は、水洗や乾燥の必要はない。



図1 立枯病による発芽不良

2 種子消毒

種子伝染性の病害虫を防除するために、温湯消毒を行いましょう。

薬剤による消毒を行う場合は、表1の薬剤の混合液に24時間浸漬します。

ポイント

- 薬液は、種粉の倍量以上とする。〔例：種粉20kgの場合は、40L以上の薬液を用意する。〕
- 網袋へ種粉を詰める量は7割程度とする。
- 浸漬中は、網袋の中の種粉に均一に薬液が浸かるよう、時々袋を揺さぶる。
- 水温が低いと効果が劣るので、薬液の温度は10°C以上（適温範囲13～20°C）にする。

表1 種子消毒に用いる薬剤

薬剤名	対象病害虫	希釈倍数	使用方法	使用時期
テクリードC フロアブル	いもち病、ばか苗病、褐条病、ごま葉枯病、苗立枯細菌病、もみ枯細菌病、苗立枯病（リゾープス菌、トリコデルマ菌）	200倍	24時間 種子浸漬	浸種前
スミチオン乳剤	イネシンガレセンチュウ	1000倍	6～72 時間 浸漬	は種前

- 農薬はラベルを必ず確認し、表示された使用基準を守って使用してください。
- 令和4年2月1日現在の登録内容です。
- 農薬の飛散防止に努め、農薬の使用記録簿を付けましょう。

お知らせ

令和3年度JA南彩農業振興支援事業報告

JA南彩では営農経済事業における積極的な事業展開に伴う多様なニーズに応えるため、新規就農者に対する支援や担い手の労働力軽減、生産規模拡大、生産施設整備への支援事業について以下のとおりの申請結果となりました。

※助成上限総額に達した事業については、他の事業から流用的な対応を致しました。

(単位:円)

事業名	合計		備考(予算額)
	件数	金額	
新規就農者支援事業	12	3,050,000	2,000,000
施設園芸拡大支援事業	9	1,702,000	3,000,000
生産施設整備支援事業	14	2,699,000	3,500,000
労働力軽減支援事業	16	143,000	500,000
合計	51	7,594,000	9,000,000

★令和4年度もJA南彩は農業者の皆さんを支援してまいります★

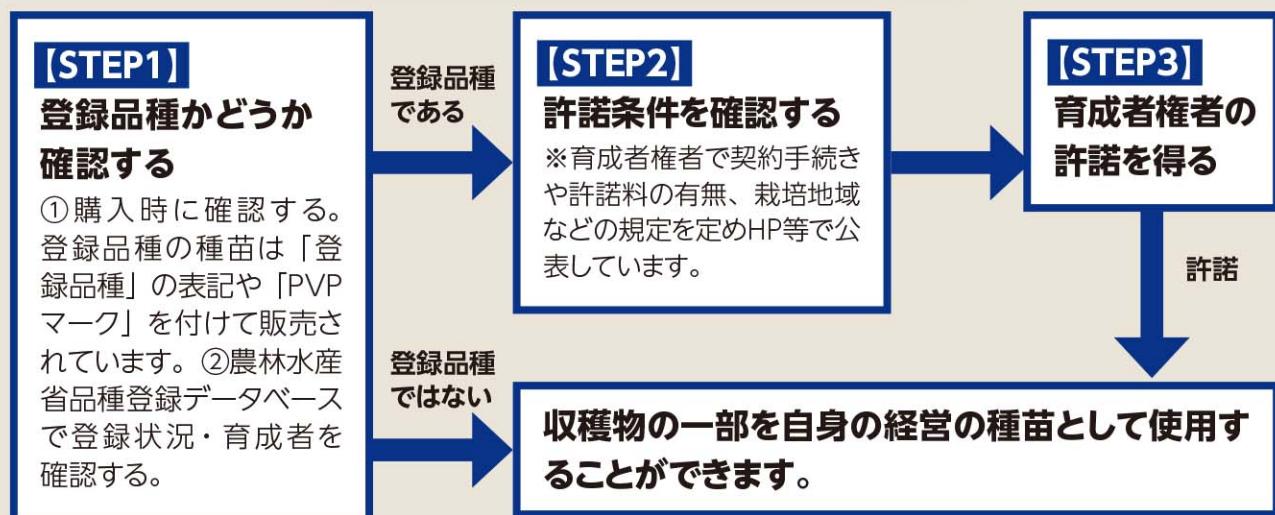
農業者の皆さんへ

(種苗に関する自家増殖のルールが変わります!)

種苗法が一部改正され、令和4年4月1日から登録品種の自家増殖は育成者権者の許諾が必要になります

★ 収穫物の一部を皆さまの経営の種苗として使用する際は、事前にその品種が登録品種であるかどうか、登録品種である場合は許諾条件を確認してください。

自家増殖を行う場合のチェックポイント



【言葉の説明】 登録品種とは種苗法で登録された品種のことです、自家増殖とは収穫した米を翌年の種粒にする、果樹の枝や芽を用いて接ぎ木苗を生産するなど収穫物の一部を自らの経営の種苗として使うことを言います。なお、登録品種では自家増殖した種子や苗を無断で他人に譲渡・販売することは種苗法改正前においても認められていません。

平野支店と三箇支店の ATM一時休止のご案内



蓮田支店と平野支店の店舗統合、並びに菖蒲南支店と三箇支店の店舗統合に伴いまして、

**令和4年3月11日(金) 午後3時以降
および12日(土)、13日(日)の終日、**

統合作業のため平野支店と三箇支店の**ATMを一時休止**とさせていただきます。他の店舗ATM及びコンビニエンスストア設置のATMをご利用ください。

3月14日(月)午前10時より、通常通りご利用いただけます。

ご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。

組合員の皆さんへ

►米消費拡大キャンペーン◀

～JA南彩は米消費拡大を応援しています～

JA南彩産彩のかがやき使用 純米せんべいのご案内



地元のお米のおいしさを生かした、
香り豊かな昔ながらの
堅焼きおせんべいです。
特別価格でご提供致しますので、
親しい方への贈り物や、
手土産にご利用下さい。

通常価格 1,080円(税込)

↓
特別価格 980円(税込)



JA南彩
「彩のかがやき」を
100%使用しています。



24枚(8枚×3袋入)化粧箱

※令和4年3月より販売開始となります。

ご注文はお近くの支店または営農経済センターまで

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

営農相談会 9:30~12:00

岩槻	春日部	蓮田	宮代	白岡	久喜	菖蒲
3月9日(水)	3月15日(火)	3月4日(金) 3月17日(木) 3月25日(金)	3月10日(木)	3月28日(月)	3月22日(火)	3月18日(金)
4月6日(水)	4月14日(木)	4月5日(火) 4月12日(火) 4月25日(月)	4月7日(木)	4月28日(木)	4月22日(金)	4月18日(月)
岩槻営農 経済センター	春日部営農 経済センター	中部営農 経済センター	宮代支店	白岡大山支店	久喜営農 経済センター	菖蒲営農 経済センター

税務相談会

3月9日(水) 岩槻城南支店 9:30~12:00 048(798)3345	3月1日(火) 春日部支店 10:00~15:00 048(736)5501	3月23日(水) 蓮田支店 9:30~12:00 048(768)2190	3月8日(火) 宮代支店 9:30~12:00 0480(32)0102	3月8日(火) 白岡大山支店 13:30~15:30 0480(92)2315	3月23日(水) 久喜江面支店 9:30~12:00 0480(21)1101	3月23日(水) 菖蒲支店 13:30~15:30 0480(85)0040
---	---	--	---	--	--	---

※個別の税務相談会は事前予約制となっておりますので、それぞれの開催日1週間前までにお電話でのご予約をお願いいたします。(ご予約いただけない場合は受付できません) ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。

※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

第26回通常総代会 支店別議案説明会の日程と会場について

第26回通常総代会、支店別議案説明会の開催日程と会場（予定）をご案内いたします。
なお、4月定例理事会承認後、総代のみなさまへ正式にご案内させていただきます。

■ 第26回通常総代会日程と会場について ■

日時 6月10日(金) 午後2時00分より 会場 蓼田市総合文化会館 ハストピア

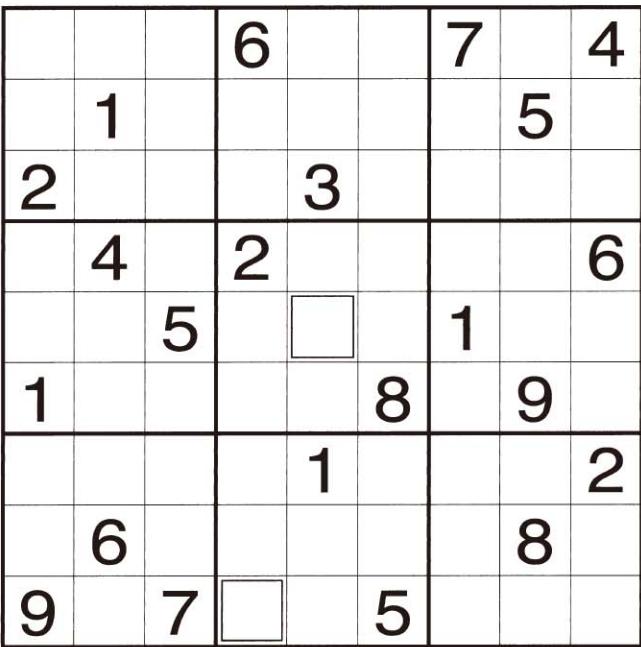
■ 支店別議案説明会日程と会場について ■

月 日	午 後 2:00		
5月30日(月)	川通支店	岩槻城南支店	慈恩寺支店
月 日	午 前 10:00		
5月31日(火)	新和支店	河合支店	春日部支店 春日部東支店
6月1日(水)	蓼田支店（蓼田地区の一部と黒浜地区） 久喜江面支店 白岡大山支店（白岡大山地区）	蓼田支店（蓼田地区の一部と平野地区） 太田支店 白岡大山支店（日勝地区）	
6月2日(木)	宮代支店	菖蒲支店	菖蒲南支店 三箇支店

※新型コロナウイルスの情勢により開催内容が変更となる場合がございます。

南彩インフォメーション

information



数独 NumberPlace

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

- 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】3月末日 発表は5月号です。

1月号の答え

答え 13

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



ご応募
お待ちして
いますにゃ

3	7	6	1	9	4	8	5	2
9	5	1	3	2	8	7	4	6
8	2	4	6	7	⑤	3	9	1
2	8	7	9	5	1	4	6	3
4	3	9	2	8	6	5	1	7
6	1	5	7	4	3	9	2	8
7	4	2	⑧	6	9	1	3	5
1	9	8	5	3	2	6	7	4
5	6	3	4	1	7	2	8	9

1月号応募総数75通

63 〒344-0064

J A 南彩
春日部市二丁目4番30号
広報係

ご応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させて頂きます。あらかじめご了承下さい。
※おひとり様1枚までのご応募とさせて頂きます。

【理事会だより】

令和4年1月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

- 令和3年12月末財務状況について
- 本店跡地の処分方針の変更について
- 職制規程の一部変更について
- この組合における取引のリスク総括表の一部変更について
- 公印及び金庫管理規程の一部変更について
- 福利厚生規程の一部変更について
- 資産査定要領の一部変更について
- 資産の償却・引当基準の一部変更について
- 岩槻城南支店店舗建設委員会の設置について



主要事業の概要

—令和4年1月末現在—

出資金につきましては、29億0,404万円です。

	令和4年1月末	令和3年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,521人	9,515人	6人
准組合員数	19,613人	19,234人	379人
組合員数合計	29,134人	28,749人	385人

	令和4年1月末	令和3年1月末	前年度同月対比
貯金高	2,836億7,447万円	2,797億0,007万円	101.4%
貸出金	636億6,768万円	605億7,884万円	105.0%
共済保有高	6,131億3,851万円	6,272億6,921万円	97.7%
販売高	23億4,827万円	24億8,473万円	94.5%
購買品Ⅰ供給高	19億2,093万円	18億0,788万円	106.2%
購買品Ⅱ供給高(各直売所)	10億1,195万円	11億1,127万円 ^{*2}	91.0%

*1 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

*2 令和3年3月末に閉店した旧食堂の実績が含まれています。

編集後記

寒い日が続いている…いかがお過ごしでしょうか。自宅で過ごす時間が長くなり、わが家の妻と息子は、某TVゲームにハマリ、若干心配です(笑)私は岩槻農産物直売所「あさつゆの里」で開催されているくわいフォトコンテストの作品作りに格闘中です。このコンテストはあさつゆの里から白くわいの模様を受け取り、自由に着色・装飾をおこない、ツイッターにフォローして作品の画像を投稿し参加するコンテストです。上位入賞者の方には素敵な農産物の詰め合わせが当たるかもしれません。

編集担当 K

ご存じですか？ 近くになくてもご利用できます！

JJAのライスセンター・ カントリーエレベーター 施設の利用者を募集中!!

お米の乾燥・調製・貯蔵を行う施設です

●管内には3か所の共同乾燥施設がございます。

①菖蒲カントリーエレベーター

②久喜ライスセンター

③白岡ライスセンター

※利用地域に関わらず、ご利用可能です。

[主な取扱品種] コシヒカリ、彩のかがやき、彩のきずな

※一部取扱のできない品種もございます。



【利用について】

・各施設を利用すれば秋作業の簡略化・省略可・労力の軽減が図れるようになります。

※各施設ごとに若干利用方法が異なりますので、詳しくは事前にご連絡ください。

※出荷前までに生産管理記録簿の提出が必要となります。

【利用料金について】

利用料金につきましては、生糀の水分によって設定されております。

【大口利用者還元】

大口利用者に対して、荷受量10トン以上の方に、利用料金を還元いたします。

条件

荷受重量 10トン以上

※対象は米のみとなります。

※管内施設の稼働がすべて終了後、お支払いいたします。

【広域利用について】

近くに施設の無い地域の生産者の方もご利用できます。JA出荷を行わない方も利用可能です。その場合、臨時集荷場を設置します。

※別途利用料金がかかります。

【保有米の手数料について】

ご自宅用として保有米をお戻し、配達します。※別途利用料金がかかります。

◆お申込み・ご利用に関するお問い合わせ等は最寄の
営農経済センターへお願ひいたします。

中部営農経済センター 048(768)5556

久喜営農経済センター 0480(25)1515

菖蒲営農経済センター 0480(87)0010

お知らせ

番号案内サービス(104)へお問い合わせの際は、
必ず**JA南彩の葬儀**とおたずねください。
(24時間・365日対応)
事前相談も行っています。お問い合わせください。

0120-145-731

JA南彩葬祭岩槻城南支店
☎048-797-4909

JA南彩葬祭春日部支店
☎048-733-9099

JA南彩葬祭蓮田支店
☎048-768-4445

JA南彩葬祭宮代支店
☎0480-32-4966

JA南彩葬祭白岡大山支店
☎0480-91-0490

JA南彩葬祭久喜江面支店
☎0480-25-2929

JA南彩葬祭菖蒲支店
☎0480-86-0400

JA南彩催事センター
☎0120-145-731